

冬場の定番千葉房総の山へ 御殿山・大日山

実施日 2017年2月12日(日)

天候 晴

リーダー 涌井 良明

参加者 涌井良明、山崎富美恵、白石恵美子、石附智江、関塚七海、渋谷賢寿、渋谷京子、中村友子、白石佐恵、向山博子 計10名

費用 3,880円(JR東京起算)

タイム 岩井(9:41~9:55)高照寺P(10:10~20)林道終(10:40)大黒様(10:55~11:00)御殿山(11:25~12:00昼食)鷹取山(12:20)宝篋印塔山(12:50)大日山(13:00~13:20)御殿山先(14:20~30)大黒様(14:45)高照寺P(15:10)

岩井駅で電組と合流、早咲のサクラも微笑む快晴の高照寺Pに移動。

P前の御殿山の導標に入る。ポイントごとに立つ導標が有難い。林道終点に御殿山遊歩道の看板があった。歩き易い？遊歩道を辿るが寒さも程々、風も当たらずに快適なのかな。北側には、うっすらと白いものが残るが、さすが南房総、歩きに支障はない。ありがたい！



大黒様⇐に従って祠のある高台に寄る。スバラしい展望台だ。伊予ヶ岳・富山など近場は勿論、海を隔て

て富士山もクッキリ、富士の前に佇むまーるい津辺野山がカッコイイ。

御殿山直下で道が二分、直進は急登で山頂へ、右は巻道だ。直登して山頂へ、小さな祠と2本の巨木の(マテバシ・シバシイ)。三角点に房州低名山の銘板がある、低名



山イイネエ！ 東屋とベンチがあり、この山頂も展望台で外房の海のキラキラである。日当たりも良いので少し早めの日溜まりのランチにした。

御殿山を後に大日山へ向かう。直に階段道を下り、巻道と合流して進む。と、また急な階段下りになる、戻りの登りを思うと・・・ねえ。などとは考えずに、登りも下りも山を楽しみましょう！

なので、しっかりと段差のかい階段急登を楽しみ鷹取山に、ハイキングコースと記した導標が待っていた。

金網があって良かったパツクリ開いたガレを過ぎて痩せた尾根を越し、階段を



下って登って石碑の建つ地味な宝篋印塔山に、そこから更に下って登り返すと小広い大日山に着く。御殿山から想定タイムより

少し早い、エライ！

房州低名山で大日如来像が鎮座、西側は大きく開け、ここも遠望が素晴らしい。

冬晴れに大島、利島、新島・式根島やかすかに三宅島の島影も見える。大きなヤマザクラもあり春も和やかなだろう。

ひとしきり展望を楽しみ、往路を戻る。御殿山までは登り返しの階段登りを頑張ったが、御殿山は巻道でパス。休憩挟んでの



んびりと下って、林道際の梅に早春も感じながら高照寺Pに帰着。

何時も乍らの房総らしい静かな山歩きが楽しめた。皆さんお疲れさまでした。

🚗を出していただいた方々ありがとうございました。下山後は電組送迎なのでそうそうに各車バラバラの解散となりましたが、これに懲りずにまた、よろしく願います。

それにしても、アクアラインの渋滞は…でも同乗の方々とおしゃべりであって助かりました。一人で帰られた方には申し訳ありませんでした。

(記&写真・涌井 良明)